かわら版

小石川後楽園

第１８２号

令和８年
４月５日
発　行

春本番！青葉若葉を愛でるころ

（昨年四月上旬・丸屋周辺の様子）

田んぼ仕事始まる！

都立の文化財庭園の中で、唯一、当園だけでご覧いただける田園風景。今年も、その中の主役、田んぼ仕事が始まるころを迎えました。

園内の田んぼは、この庭園を完成させた水戸徳川家二代藩主・光圀(みつくに)が、その跡継ぎに嫁いだ夫人が京都の公家出身であったことから、農民の苦労と農業の大切さを教えるために造ったといわれます。

現在では、文京区立柳町小学校のみなさんが、当園庭師のレクチャーを受けつつ、田植え、案山子(かかし)作り、稲刈り作業をしています。

そのため、当園の庭師たちは、庭園の維持管理の仕事として、田んぼの仕事もこなします。

これから田植えまでの期間の作業は、“畦(あぜ)”と呼ばれる、田んぼの土を盛上げて造った小さな堤から、水が漏れないように、割れ目や穴をふさぐ「畦塗り」。

さらに、田んぼの土をなるべく乾燥させ、肥料を混ぜる「田起こし」。土を深く耕して乾かすことを繰り返すと、イネの成長を促し、雑草が生えるのを防ぐ効果があるそうです。

その後、満々と水を湛えた田んぼは、水鏡になり、新緑の風景を映し出しながら田植えの日を待ちます。

弱々しかったイネが、グングンと成長する姿、春から初秋にかけて、少しずつ変わる風景など、田んぼで繰り広げられる物語を、どうぞお楽しみください。

（昨年五月上旬・田植えの様子）

新年度になり、入学、就職、転勤などなど、生活が一新された方もたくさんいらっしゃると思います。みなさまの毎日は、いかがでしょうか？

華やかだったサクラの季節も幕を閉じ、園内は、柔らかな緑の季節を迎えています。元気に萌え出した新しいチカラを、ぜひ、全身に浴びてみてください。慣れないギュウギュウ詰めの満員電車や、緊張の続く毎日の疲れも、きっと癒されるはず。

そうそう、年間パスポートをご購入いただくと、１年間何回でもご来園いただけます。もし、ご近所にお勤めなら、通勤時・昼休み・退勤時など、お好きな時間のほっと一息にも。

江戸時代から長い時間この場所に遺る庭園ですが、季節、天気、時間・・・園内の景色はどんどん変化しこの瞬間も一期一会。日々、発見の連続です。

青葉若葉の４月、庭園と一緒の素敵な生活も始めてみませんか。

都立庭園で過ごすＧＷ

４月の終わりから始まるゴールデンウィーク。そろそろ、みなさまのご予定もお決まりになるころでしょうか？

当園を含む都立９庭園でも、多くのみなさまのご来園をお待ちしております。(イベントなどのご案内は各庭園のホームページなどをご覧ください)

●５月４日(月・祝)　みどりの日

ご来園のみなさますべて入園料が無料です。この機会に、訪れたことのない庭園も、散策されてみてはいかがでしょうか。

●５月５日(火・祝)　こどもの日

中学生以下のみなさますべて入園料が無料です。(通常、都内在住・在学以外の中学生は 300 円の入場料をいただいております)

天気が良ければ気温も上がるゴールデンウィーク。ご来園の際は、日焼け防止対策や水分補給も、どうぞお忘れなく！

お得な年間パスポート

●小石川後楽園用●
一般:1,200 円
６５歳以上:６００円
●都立９庭園用
一般:4,000 円
65 歳以上:2,000 円

公式Ｘ(旧 Twitter)やHPでは、園内の開花状況や見どころ、催事情報などを、随時ご難内中！

X（旧 Twitter）@korakuenGarden

HP「公園へ行こう！」

９庭園インスタグラム